

シンガポール魅力フォトコンテスト2025授賞式報告

Singapore Attractive Photo Contest Award Ceremony 2025 Report

南十字星編集委員会

去る1月10日(土)、日本人会^{けやき}ホール(4F)にて「シンガポール魅力フォトコンテスト2025」授賞式が開催されました。本コンテストには、合計328作品もの応募が寄せられ、力作ぞろいの中から各賞が選出されました。

シンガポール魅力部門大賞を受賞された小山勇伍様の代理でご出席いただいたお父様へ、キヤノンシンガポールの岸英里子様より、賞品のキヤノンミラーレスカメラ「EOS R50」が贈呈されました。

また、海外旅行魅力部門大賞を受賞された清水暁様には、広報部の藤本部長より賞状が授与され、あわせて賞品としてZIPAIR Tokyo様よりZIPAIRポイント100,000ポイント(シンガポールー東京往復相当)が贈られました。

受賞者の皆様、誠にありがとうございます。あわせて、写真の最終選考にもご協力いただき、さらに大賞および2位賞品をご協賛いただきましたキヤノンシンガポール様、ZIPAIR Tokyo様に心より御礼申し上げます。

Canon
Delighting You Always

ZIPAIR

皆様、おめでとうございます！



(左から) 藤本広報部部长、シンガポール魅力部門大賞受賞の小山勇伍様代理のお父様、キヤノンシンガポール 岸様



(左から) 藤本広報部部长、海外旅行魅力部門大賞受賞の清水暁様



(左から) 藤本広報部部长、シンガポール魅力部門2位受賞のDerek Soon様、キヤノンシンガポール 岸様
(賞品) キヤノン コンパクト
フォトプリンターSELPHY QX20



(左から) 藤本広報部部长、海外旅行魅力部門2位受賞の掛橋駿様
(賞品) ZIPAIR モデル
プレーン(1/200サイズ)



(左から) 藤本広報部部长、海外旅行魅力部門3位受賞の梅田哲司様、
(賞品) 日本人会\$50/バウチャー

喜びのお言葉

シンガポール魅力部門大賞: 小山勇伍様

「シンガポール魅力フォトコンテスト2025」シンガポール魅力部門で大賞に選んでいただき、本当にありがとうございます。こんな素晴らしい賞をいただけて、とても嬉しいです。主催者の皆様、関係者の皆様に心から感謝いたします。

僕は普段、風景や飛行機の写真を撮ることが多いのですが、中学2年生の時に友人から「南十字星のフォトコンテストに出してみたら?」とすすめられて、初めて投稿しました。その後も何度か挑戦してきました。

今回のNational Dayの花火の写真は、友人と一緒にパレードの練習日に撮りに行ったものです。右下にマーライオンが写っているのがポイントで、シンガポールでの思い出が詰まった一枚です。この写真で大賞をいただけたことは、僕にとって大きな励みになりました。

このような機会をくださった南十字星編集委員会の皆様、Canonの皆様、ZIPAIR Tokyoの皆様、本当にありがとうございました。



作品名: 「National Day Fireworks」
撮影者: 小山勇伍

海外旅行魅力部門大賞: 清水暁様

この度は、「2025年海外旅行魅力部門大賞」にご選出いただき、誠にありがとうございます。南十字星の創刊60周年という記念すべき年に、このような栄えある賞を賜りましたことを、大変光栄に思っております。本賞を授与してくださった主催者ならびに関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

本写真は、初夏に京都の瑠璃光院を訪れた際に撮影した一枚です。書院の眼前に広がる青もみじは、新緑の時期ならではの瑞々しさに満ち、淡い緑から深い緑へと移ろう美しいグラデーションが印象的でした。また、磨かれた写経机に映り込む景色は、実景と反射が一体となり、空間が上下に広がるような、息をのむ景観でした。

この翠に包まれた美しい空間を写真に収めるため、様々な画角から撮影を試みました。そして、窓枠が垂直や斜めに交差する立体的な視覚効果を取り入れつつ、非対称で奥行きと広がりを感じる構図としました。室内は暗く屋外は明るい難しい撮影環境でしたが、広域にピントを当てつつ、全体の調和が取れるよう、明るさを含めた撮影の設定も工夫を重ねました。

旅先で出会ったこの景色を写真として残し、その魅力をお伝えできたことを大変嬉しく思います。本作品が、日本の自然や季節、そして旅の素晴らしさを感じていただくきっかけとなれば幸いです。家族と受賞の喜びを分かち合いながら、これからも肩に力を入れず、愉しみながら写真を続けていきたいと思っています。

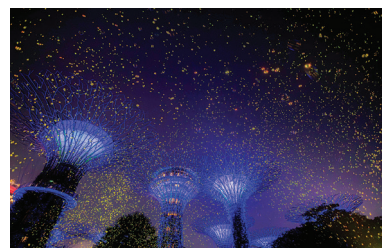


作品名: 「青紅葉」
撮影者: 清水暁

喜びのお言葉

シンガポール魅力部門2位:Derek Soon様

I have taken up photography as a hobby for the last 5 years. In taking photos, I try to capture the inner essence, the Spirit which underpins everything. Every scene, every interaction, every object has within it an echo of beauty, of the transcendental. Through the lens, I search for these echoes of heaven which break into our own reality. To see with the heart, rather than the eyes. We all yearn for this, in our interactions, to break out of the mundane everyday world, to recognise Life as the Adventure, the Lovesong it was created to be, to catch the rays of sunlight breaking into the darkness. Receiving this prize is a small affirmation that others can see the beauty that my photos attempt to capture. For this I am truly grateful and humbled.



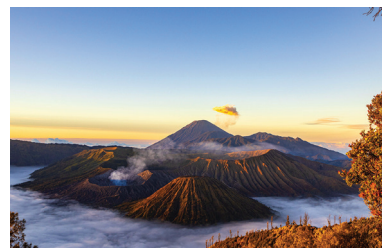
作品名:「Parastellar」
撮影者: Derek Soon

海外旅行魅力部門2位:掛橋駿様

この度は、海外旅行魅力部門第2位に選定いただき、誠にありがとうございます。この写真は、マレーシアの友人とインドネシア・ジャワ島を4泊5日で巡ったMTB(マウンテンバイク)旅行でのベストショットです。

チャンギ空港から自転車を輪行し、ジャワ島へ。ブロモ山のおもむきから深夜2時にジープで出発しましたが、辺りはご来光を待つ何百台ものジープで大混雑。結局、途中で降ろされ徒歩で山頂を目指すことになりました。同じ東南アジアとはいえ、標高2700mの空気は刺すように冷たく、薄手のジャケットを握りしめて震えながら登ったのを覚えています。山小屋(ワルン)で温かい紅茶を啜りながら待機すること3時間。ついに現れたご来光は、雲一つない澄んだ空の下、ブロモ山を鮮やかな蜜柑色に染め上げていきました。

その後の「メインディッシュ」であるMTBも最高でしたが、この神々しい夜明けの瞬間は一生の思い出です。近隣諸国へ気軽に足を延ばし、日本では味わえないスケールの自然に触れられるのは、シンガポール生活の大きな醍醐味だと改めて実感しました。この写真を通じ、隣国の知られざる魅力をお伝えできたなら幸いです。



作品名:「まるでゲームの世界
大冒険がはじまりそう」
撮影者: 掛橋駿

シンガポール魅力部門3位:藤井啓三様

最近では旅行のときくらいにしかカメラを持ち歩いていませんでしたが、今回コンテストへの応募をきっかけに、シンガポール市内でも久しぶりに“ちゃんとしたカメラ”を持って歩いてみました。すると、いつも見ている景色もどこか新鮮に映る気がしました。

この写真を撮った日は、家族と出かけた際の、偶然の雨上がりでした。ラッフルズホテルの背景の空がとても美しい色に染まり、思わず「わぁ」と声が出てしまうほどの光景でした。デジタル加工で作り込む写真とは違い、この一枚を見るたびに、その瞬間の感動がよみがえってきます。

このような賞をいただき、大変うれしく思っております。



作品名:「世界が少しだけ優しく見えた時」
撮影者: 藤井啓三

海外旅行魅力部門3位:梅田哲司様

昨年よりフォトコンテストに海外旅行魅力部門ができ、皆さんが投稿される素敵な写真を見て、世界各地を訪れた気分にあふれて楽しんでいました。スポンサーのZIPAIR Tokyo様、キヤノン様、編集委員会の皆様にご感謝申し上げます。そして、偶然にも“世界の中心”で撮影できた一枚が入賞したことを大変喜ばしく思います。ダブルレインボーが見られる確率は、雨上がりに空を見上げたときの約1%、幸福のサインなのだそうです。ダブルレインボーが日本人会会員の皆さんの目の前にも現れ、二重の喜びと幸せをもたらすことを願っています。



作品名:「ダブルレインボー@
エアーズロック」
撮影者: 梅田哲司

授賞式の様子



授賞式にて、藤本広報部部長が受賞者の皆様に
フォトコンテストについてお話をされる様子
日本人会樺ルーム(4F)



授賞式にてフォトコンテストに込めた
熱い思いを語る様子
(左から) 藤本広報部部長、
キヤノンシンガポール 岸様



ご家族で授賞式にお越しいただいた皆様
(左のお写真) 掛橋駿様 ご家族
(右のお写真) 清水暁様 ご家族

